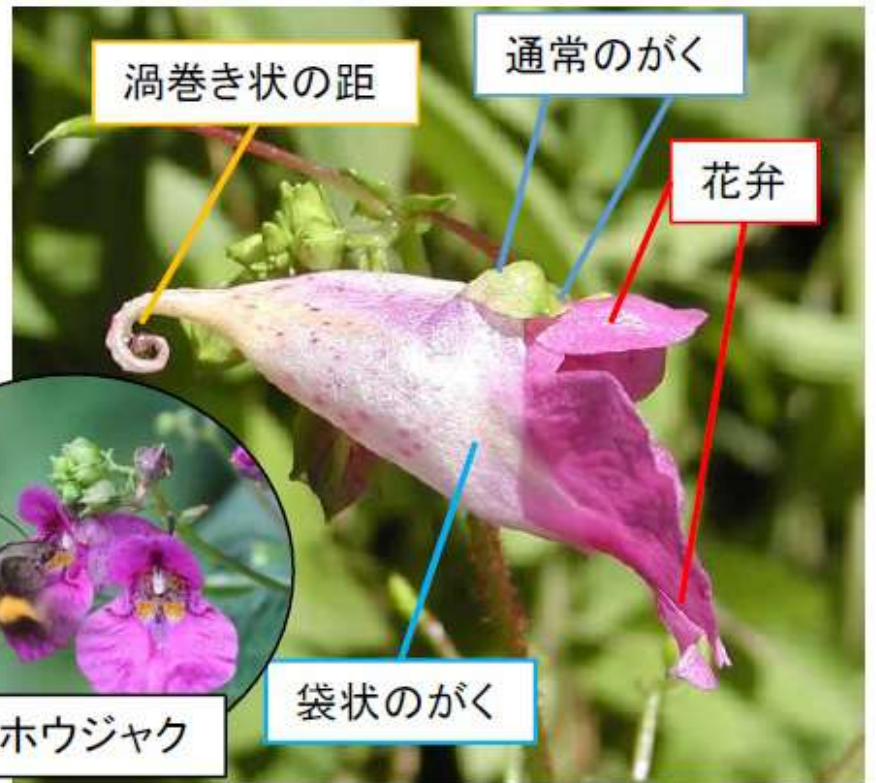


ツリフネソウ ツリフネソウ科

山地の谷川など湿った場所に生える。葉の腋から花序を伸ばし、紅紫色の独特な形状の花を7、8つほど咲かせる。

園内の花期は9月下旬から10月下旬頃で、水生植物園で群落が見られる。



3つのがくのうちの1つが袋状になっている。この先端が渦巻き状の管(距)となり、蜜がたまる。

花の時期には様々な昆虫が集まるが、長い口吻(ストロー状の口)をもつものなどないと蜜を吸うことはできない。

花が終わると1〜2 cmの細長い実をつける。熟した実にはわずかでも刺激を与えると、ホウセンカのようににはじけて中の黒い種子を遠くへ飛ばす。



実(10月下旬)

種子